

国際ロータリー第2820地区

古河ロータリークラブ週報

1

Rotary



2022-2023 塚田 晴夫年度 クラブテーマ

「chance to try ～挑戦するチャンス～」



「七福神」河鍋曉斎

2022-2023年度
国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ



イマジン ロータリー

2022-2023年度
国際ロータリー第2820地区
大野 治夫 ガバナー



地区スローガン
enjoy life ～人生を楽しむ～

- 設立：1966年(昭和41年)7月7日
RI加盟承認 1966年8月30日(754番)
スポンサークラブ土浦南ロータリークラブ
初代会長 井上 延太郎、幹事 岩崎 清
- 事務所：〒306-0234 古河市上辺見2683 阿久津 理
TEL: (0280) 31-6114 FAX: (0280) 31-6104
e-mail: syaro-ak@mh.point.ne.jp
- 例会場：〒306-0023 古河市本町1-3-9
常陽銀行 古河支店3階
TEL: (0280) 32-3131(代表)
〈臨時例会場〉古河商工会議所
- 例会日：毎週金曜日(第5金曜日は無し)
- 会長：塚田 晴夫(57代)
- 幹事：阿久津 理
- 会員数：正会員52名
- 発行：雑誌・会報委員会 鈴木 敏雄 委員長
e-mail: tosusuzuki@koganet.ne.jp
- 公式HP：https://koga-rotary.org/

第2662回例会 2022年7月1日(金)

本日の例会プログラム

- 月初めのお祝い
- こんにちは塚田年度
塚田会長・阿久津幹事
森田会長エレクト・宮内副幹事

次回の例会プログラム 7月8日(金)

- 塚田年度委員長挨拶 I
会員組織委員会・会員増強委員会・ロータリー
情報委員会・クラブ管理委員会(出席・親睦活動
・プログラム・会報雑誌・ホームページ)

第2661回 坪野年度 ご苦労さま例会 坪野年度を顧みてII

司会・進行



栗原 清
SAA委員長

ソング



ソングリーダー
相良 登 君

演奏題目

ロータリーソング
『我等の生業』

ゲスト紹介



ロータリークラブ
鈴木 稜 さん



米山奨学生
レ ホン ハン さん

退会の挨拶

篠崎 清忠 君

皆さんこんばんは。カナルハウスの篠崎清忠です。本日は貴重なお時間を頂きましてありがとうございます。

私は2020年の1月からこの伝統と格式のある古河ロータリークラブに入会させて頂き皆様にも大変お世話になっておりました。その頃はこのカナルハウスも順調でしたが、2020年の2月頃からコロナウイルスの蔓延と共にカナルハウスの主たる収入の婚礼及び企業の宴会が軒並みキャンセルになってしまい業績が悪化しました。あれから早2年半経過しコロナウイルスの収束も未だ見えません。会場の規模を縮小してでもこのカナルハウスを継続して行けるように努力して参りましたが、色々あって建物を全て建て替えなければならない事が判明し、今の私の会社にはその体力は無くやむを得ず閉鎖する事になりました。2年半と短い間でありましたが伝統と格式のあるこの古河ロータリークラブに在籍できたことを大変光栄に思っております。以上簡単ではございますが退会のあいさつとさせていただきます。本日はありがとうございました。

川島 陽一 君

古河ロータリークラブの皆さん、こんばんは。本日は坪野年度最後の例会ですがこのようなご挨拶をさせていただくこととなり申し訳ございません。

ここ2年間、時間的な問題等で例会への出席がほぼできない状態が続いておりました。今後も改善の見通しがないため、誠に残念ですがこの度古河ロータリークラブを退会させていただき決心をいたしました。

長年に渡りお世話になり、かつ、共に歩んできた日々は私にとって何物にも代えがたいものでありました。一つ一つ挙げていくときりもなく、また、寂しさが募るばかりであること、より具体的な事象については申し上げますが、とにかくこのクラブを去ることは私にとって断腸の思いであることはご理解ください。

クラブを離れても心は古河ロータリークラブの一員である時と同じです。今後とも古河ロータリークラブが更なる伝統を重ね発展していくことを心よりお祈りいたします。皆様長い間ありがとうございました。

幹事報告

町田 晴彦 幹事



今回の例会は、7月1日(金) 午後12時30分より古河商工会議所で行われます。塚田年度第1回の例会です。

7月1日より、新年度になりますので、前期会費の集金を開始いたします。塚田年度からは、できる限り銀行振込でお願いいたします。

常陽銀行 古河支店 普通口座 1802251
古河ロータリークラブです。

坪野年度最後の幹事報告になります。1年間、理事、役員、委員長の皆さまを始め、会員の皆様にも大変ご協力、ご支援、ご鞭撻をいただきました、1年間ありがとうございました。

会長の時間

坪野 潔 会長



皆さんこんばんは。いよいよ坪野年度最後の会長の時間となりました。まずは坪野年度を支えてくださいました理事・役員・委員長・そしてすべての会員の皆様ご協力を感謝申し上げます。特に坪野年度を強力に

支えていただきました町田幹事には深く感謝いたします。ありがとうございました。思い返せば去年の今頃はまだコロナ禍の中であってどんな一年になるのか不確実な中での船出でした。野村久男年度の途中から始まって、栗原年度もコロナ禍のなかで苦労して運営されていたのを目の当たりにして、会の運営に不安を覚えていました。なんとか不自由な中でも出来る限りの会の運営をしてきたと思いました。年度途中には濱中会員のご逝去もあり悲しい思いもいたしました。また川島陽一会員におきましても都合により今月末にて退会されます。又篠崎清忠会員も職業上の都合により今月で退会となります。非常に寂しい限りですが、これからのご活躍も期待しております。また例会場の変更も余儀なくされて一時は右往左往しましたが、なんとか古河商工会議所会議室に落ち着きました。

最後になりましたが、次年度塚田年度においても今年に優るご協力をお願いいたします。これにて坪野年度最後の会長の時間とさせていただきます。一年間ありがとうございました。

古河市長 針谷 力 様 挨拶



本日は坪野年度の最終例会「ご苦労様パーティー」の開催おめでとうございます。またロータリークラブの皆様方におかれましては、毎年花桃そして防犯カメラと多額のご寄付をいただき、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。引き続き来年もよろしくお願いいた

します。

坪野会長からもありましたが、コロナ・コロナということですが、ここ一週間の陽性者の推移をみますと、下げ止まりと言った方がいいかもしれません。古河市としまして、4回目のワクチン接種をスタートしたところでございます。私も予約をしました。皆さんも是非万が一かかって、軽症化するということでいえば、ワクチン接種に是非ご協力の程お願い致します。またはっきりはしませんが、国としては9月30日でワクチンの無償化は一旦やめるといような声も上がっております。この状況では延長せざるを得ないと思っておりますが、国の方針としては9月が一つの区切りではないかとみているのが現状です。

また古河市といたしましても、コロナ対策としまして、今年度約8億円をかけて経済を下支えも含めて、プレミアム商品券5億円分の発行をさせていただきます。20%のプレミアムということで、1億円を補助させていただきます。

また額は小さいのですが、水道料金の基本料金3か月分の全額免除、古河市全体で一月約4400万円、3か月で約1億3200万円水道会計が圧迫するというのが現状であります。担当には今年は黒字化はあきらめてくれ、利益が出たものは全部吐き出して、差し当たって3か月分、電気料金等も上がっているの5か月が限度かなと今のところは予想しております。今後の推移を見守りながら、やれること・出来ることをきちんとやってまいりたいと思っております。

将来の話もちょっとだけさせていただきます。本日経産省の方から「未来産業基盤強化プロジェクト」について、国としての同意が得られました。これから具体的に圏央道周辺の工業団地開発ということで、約20ヘクタールの地権者への説明会も終わっております。今後は県と歩調を合わせながら、新たな新産業団地を生み出し、将来の財源確保をがんばってまいりたいと考えております。

新しいこととしては、市民運動会今までは各地区ごとに行ってまいりました。形を変えた方がいいんじゃないかということで、本日第一回実行委員会がございました。11月3日に新たにスポーツフェスタと名称を変え、中身も大幅に変えて、将来の古河を担う子供たちにスポーツの楽しさを知っていただくような、そのために金メダリストの山室くんに来ていただけるという話を聞いております。それと陸上の舘野さん、こちらも参加していただけるということです。これからさらにアイデアを練って、たくさんの方にスポーツを楽しんでいただく企画というものを、ぜひ実行していきたいと考えております。

ともかくにも今年もコロナを乗り切って、あるいはコロナと一緒に、市政運営をやってまいりたいと思っておりますので、引き続きのご支援ご協力の程何卒宜しくお願いいたします。

結びになりますが、古河ロータリークラブの益々のご発展、そしてご参会の皆様のご健康ご活躍をお祈り申し上げます、あいさつに代えさせていただきます。本日はおめでとうございます。

坪野年度一年間を振り返って

坪野 潔 会長



改めましてご挨拶申し上げます。本年先ほども申し上げましたとおり、色々難題の多い年度でしたが、出来る範囲での当初目標「社会や地域に貢献し・クラブライフを楽しもう」に近づこうと委員長をはじめとして取り組んでまいりました。

地区補助事業では「花もも2000本運動」での苗木の寄贈。市内の治安維持に貢献するために「防犯カメラの寄贈」又SDGsの古河市での認定団体第1号等社会奉仕事業は出来ました。国際奉仕・青少年奉仕・職業奉仕等は難しいとの事で実行できませんでした。またクラブライフを楽しもうと親睦家族委員長さんがいろいろと企画していただきましたが、ゴルフ以外は難しかったです。青雲塾もやっと先週開催されて、ガバナーエレクトをお迎えして植竹パスト会長の有意義なお話でロータリアンとして学習できました。まだまだやり残したことがたくさんございますが、次年度にお任せしておきます。

以上一年間ありがとうございました。

町田 晴彦 幹事



皆さん、こんにちは。6月17日にも1年間の報告をさせていただきましたが、再度機会をいただきましてありがとうございます。

1年前に、この場を迎えたときには、重圧に押しつぶされそうでした、そして、1年後の今は、押しつぶされてこのような状態になっています。大変貴重な体験をさせていただきました。

思い起こすと、コロナのおかげで、いつもの例会数をはじめ、いろいろな面で多くの制約を受けました。来年度の塚田年度では、2019・2020年度（野村久男年度）の前半のようにコロナ禍の前のように例会も親睦も、もとに戻れば良いと思います。

これからは、いつもの会員に戻ってゆっくりしようと思っておりますが、その前に坪野年度の決算や塚田年度の現況報告書の作成補助をしなければいけません。年度が終わっても、まだまだ幹事の仕事が終わリません。そして、まだまだご迷惑をおかけするだろうなあ、と、思っています。

今日は、遠慮せずに参加させていただきます。

1年間本当にありがとうございました。

坪野年度 100%出席者

出席委員会 熊木 善一 委員長

事前に電話連絡をいただいた方は出席となりますので、全員が100%出席者となりました。

会長・幹事への花束贈呈



新旧会長・幹事バッヂ交換





懇親会

司会・進行

前田 美代子

塚田年度

親睦委員会委員長

乾杯

岩崎 清

パスト会長



「一年間の歩み」のスライド上映



ご苦労様パーティー閉会の挨拶

塚田 晴夫 2022-2023会長

坪野会長、町田幹事をはじめ理事役員、委員長、地区出向者の皆様コロナ禍の中大変だったと思いますが、一年間ご苦労様でした。坪野会長、町田幹事今は本当にほっとしていると思います。

来月からは新年度が始まります。五月にご逝去されました濱中さんから、会長は愚痴ったりするな、会長の基と一緒に

活動してくれるメンバーに失礼だろうと言われ、その言葉を肝に銘じて頑張って活動して行きます。皆様のご支援、ご協力の程、よろしくお願いします。本当にご苦労様でした。

今年度の懇親会は2部屋で行われたため、前田次年度委員長による塚田年度の豊富についてのインタビュー・閉会の言葉、「手に手つないで」をカメラに収めることができませんでした。・・・反省！（鈴木）

青雲塾

去る6月17日(金)に喜楽飯店さんにて、坪野年度最初で最後の青雲塾が開催されました。講師に植竹パスト会長をお迎えして、「ロータリー財団の寄付金の流れ」という演題で講義をしていただきました。

当日は久しぶりの開催とあって、たくさんのメンバーが参加されました。植竹パスト会長、勉強になりました。ありがとうございました。

また、つくばから大野治夫ガバナーエレクト（当時）と木村セクレタリーも駆けつけていただき、野村利夫ガバナー補佐の乾杯で始まった懇親会も盛り上がりしました。



ロータリー情報 Vol.1

ロータリー情報委員会 間下 保 委員長

ロータリークラブの基本理念のもとに、古河ロータリークラブの伝統を尊重し楽しく活動ができるような有意義な情報を提供していきたいと思ひます。

知ってましたか？何気に使っているこれにも、決まり事があるんです。

「2022-2023」

※1.すべての年表示には西暦を使ひます。

(クラブ内の日付表示も和暦は使ひません)

※2.必ずー(ハイフン)で表し、～や・は使ひません。

「国際ロータリー第2820地区」

※1.国際ロータリー＝R Iのことです。

※2.ニセンハツビャクニジュツクと読みます。

ニイハチニイマルは間違いです。

ご意見、ご指摘は間下までお願いいたします。